

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島北高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年2月5日(月) 13:00~14:30
- 3 開催場所 羽島北高等学校会議室
- 4 参加者
- | | | | |
|-----|--------|-------------------------|------|
| 会長 | 三輪 浩子 | 社会福祉法人羽島郡福寿会 事務局長 (欠席) | |
| 副会長 | 神山 久美子 | 羽島北高等学校PTA 3年次副委員長 (欠席) | |
| 委員 | 青木 秀益 | 柳津青少年育成市民会議 推進委員 | |
| | 小川 篤子 | 柳津佐波女性の会 | |
| | 熊谷 康 | カラフルタウン岐阜 プレジデント | |
| | 河野 公洋 | 岐阜聖徳学園大学経済情報学部 教授 (欠席) | |
| | 廣瀬 進一郎 | 北塚地区自治会 顧問 | |
| | 学校側 | 上田 和伸 | 校長 |
| | | 種田 昭彦 | 教頭 |
| | | 税所 淳子 | 事務長 |
| | | 鷺見 浩章 | 教務部長 |
| | 福島 佳代子 | 進路支援部長 | |
| | 須田 勇人 | 生徒支援部長 | |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 「データから見る羽島北高校 生徒アンケート」をもとにした本校の現状と課題について

意見1: 羽島北高等学校に入学した目的として大学等への進学をあげ、授業への取り組みとして進路希望の実現につながる学力の向上を望む生徒の割合が高くなっている。このような生徒の意識についてどのように捉えているか。

⇒「進学意識の動機付け」や「進学希望先を見据えた学習保障(進学先の決定後も含む)」の整備が必要であると考えている。また、本校における最近の傾向として、進学先を決定していく上において「推薦入試」の比重が非常に高まっている。こうした現状も踏まえて、今後における学校運営の在り方を検討し充実を図っていく。

意見2: 進学先を選択する際には、学力とともに生徒自身の実体験や大人の体験談等が重要となってくる。そこで、学力を向上させる場とともに、生徒が自ら体験したり大人から話を聞いたりすることのできる場を多く設けてあげてほしい。(複数)

意見3: ボランティア活動に代表されるように、学校外の人たちとの関わりがとても重要と

なっている。ただ単に触れ合うのではなく、どのような目的や内容で触れ合い、その後どのように続けていくのかをあらかじめ明示しておくといよい。

意見 4 : 生徒は、大学等の進学先とともにその後の生き方等についてどのくらい考えられているか。

⇒大学や専門学校等において資格や免許を取得したり技能を身に付けたりして、その後の就職につなげていこうと考えている生徒が多くいる。

(2) 「令和 5 年度自己評価・学校関係者評価」をもとにした成果と課題、来年度に向けての改善方策について

意見 1 : P T A 活動について、各クラスの P T A 役員を廃止したきっかけは何であったか。

また、そのことによる影響はどうであったか。

⇒廃止したきっかけは、各クラスの P T A 役員の選出の難しさで、この業務を担っていた各クラスの担任の負担が大きくなっていったことである。また、各クラスの P T A 役員を廃止したことによる影響として、P T A 活動の運営に支障を来すのではないかということが懸念されたが、文化祭における P T A 食品バザーに代表されるように、運営スタッフとして保護者のボランティアを募集したところ予想以上の応募があり盛況であった。

意見 2 : オンラインスタディツアーとはどのような取組みか。

⇒国際理解教育は、本校創立以来の教育活動の重要な柱の一つである。コロナ禍において、それまでの海外研修旅行が中止となるなどの影響を受ける中、国際理解教育の新たな取組みとして、外部委託により日本にいながらオンラインで海外とつながるオンラインスタディツアーを実施した。コロナ禍が開けた今後も継続していく予定である。

意見 3 : 能登半島地震に代表される震災を想定して、学校としてどのような取組みを行っているか。また、学校への不審者の侵入の対応はどのようにしているか。

⇒防災教育については、消防署と連携したり様々な災害や状況を想定したりして、年間 3 回の「命を守る訓練」等を実施している。また、不審者の対応については、マニュアルを作成し、全職員間で共有を図っている。

意見 4 : ボランティア活動としてどのような活動をしているか。

⇒本校は羽島ロータリークラブと連携しており、その関連で地域の清掃活動や子どもたちへの学習支援等を行っている。生徒のボランティア活動に対する関心度が高く、毎回多くの生徒の応募がある。

6 会議のまとめ

第 3 回学校運営協議会では、今年度を振り返っての課題や来年度に向けた学校運営等について、どの委員からも活発に意見が得られ、本校の運営方針やその改善のための具体的な手立ての示唆を得た。すぐに改善できる点については実行していく。

また、学校運営協議会委員の方々のもとより、学校の職員間でも情報を共有し、未来志向の学校運営を積極的に行っていくことを確認した。